

# 緑のカーテンで ポイント加点！



★A班★

酒井 利沙

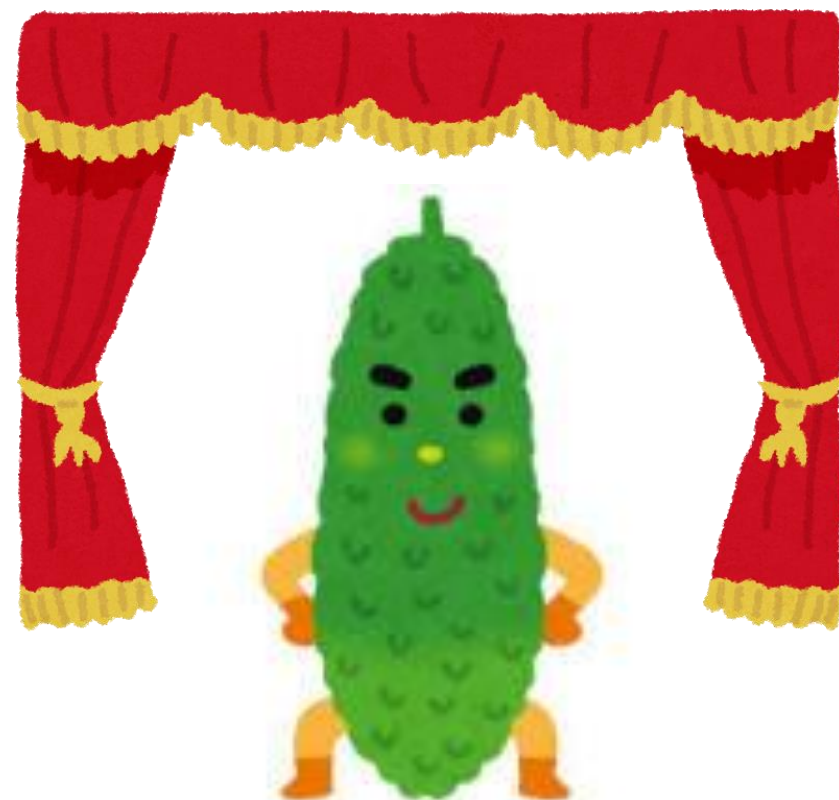
佐久間 輔

諸伏 貴裕

山田 駿介



- ▶新聞記事
- ▶記事要約
- ▶現状分析
- ▶問題意識
- ▶政策提言



# ▶新聞記事

各のはたの出。敗るで緒ます避と微本る、いとルら日が  
 国緑後い緑らる失切ターいや。何、杉きと弱るクつ一な  
 全。直開。かなにチン。さした。灰のでるにすイに。め  
 。る災に。葉にずンラた小敗象だ石部減ね気りサ葉たし  
 たら震末た。電せせべつも失現倒土伝軽尋病たり言えみ  
 きく「月けく節を3年かてがる面苦言はをしん、の植か  
 てつ。4かなば）～昨ない者なは、報害めだ選きとをを  
 つも。がびでれん2もらつ験く分土広障勸たを除「苗ス  
 やでる区呼けきしを者が、経悪処葉不作お。苗りんのイ  
 ガンす川にだでき端記広す、がの腐タ連。たた取せオバ  
 節ロジ荒者るがて先。にかでち土、のでとれれてまカド  
 季メン都加ぎと（の。横つ方育しがタれこくさけりルア  
 る二レ京参えこ心るでど一とかす力このて木かまヒの  
 すミヤ東のさる摘つなのん。るしまサ。とえぎにたジン  
 備やチ。人をえ「親にたと。え。しは。」教接いはミさ  
 準り再」0し抑は、うっほい植ん現のるいと、る感毛原  
 をうらい2差をんらよかがしてさ表すいいるりふクた清  
 「ユかし約日。用さたるな寒らけ原と話てがきたをワつう  
 ンキりほが。使原きがした続清るとれ方でん葉クらしい  
 テ、くて表の。清て広をだつ上とい「らたが選やワもと  
 一くづめ代も。の。びに心ただ以「てす売えとを根くて」  
 力な土広子た。ン。伸横摘。要年いれまで植「種たいけで」  
 ので、と佐て。ア。る度て、た必2い疲き名をる品いて分ち  
 緑けてつ美育。ア。あ程つがつもをががでののすいてつで持  
 「だえも原を。エ。かるなたな料物方土がどもに強つな会気  
 る才まで清物。つあくつは肥植たはとなうンに残く習の  
 そ力踏域の植いく、すいくののえちこ材違テ氣にき講いて  
 るサを地隊のいいはやてし加類替たるルは一病土大のら  
 そア省。め性。と。がとびびら追種れ私すクと力もい「区く  
 もや反する。る。ト心伸ン。じ入「にイ年もで古の川む  
 年一のまひつきン摘がにテた同に。氣サ昨ン物、ん荒し  
 今や年い活に。で。る上一つで土。元リ「口植中さ、樂  
 一昨で生ト待。ホ。うづん力か土いかでもりメじ休本とを  
 ）ゴ、んコッ期い言孫ぐ、なじしうとののは二同連杉苗の  
 ツのも悩エネもたと、んりら同新るこもやミ。は。の。る  
 力番者ひ〇た果けしるぐ茂な。年だるた。る者成ンか  
 コ定記伸Pっ効つねつ。がはう毎のぜっいやが記完ロか  
 エ。のはN張るをす子た葉にいばい混なしチ上。をメが追  
 （だ目近のにげ氣でらてのどとれなににらボと。り二間  
 活ん年最役際下にか育一ほだきは土トい力つうくミ手心  
 。盛2、師窓を特多脇をやる害で法いッな二ぐいづた「摘  
 。c。がりが講、度でがとオ一れ障「方古セはミはと土め。  
 e。会作た、は温え者るガゴら作にすを。でや度いて求たり  
 ツ習ンしでンでう心すサたべ連め回材ん全り易すぜいっや  
 ツ講テで会テ分る初。アえ食はたい資さ完ウ難やま買だ水  
 しで一ん習一水くると洋植でのる使物行、ユどてをて事  
 ■地力盛講力るつすこ西にまいけか生隆がキな育材れ仕ら

## ▶記事要約

- 「緑のカーテン」を準備する季節が近づき、全国各地で講習会などが開かれている。
- しかし、震災後に比べるとそういった活動は伸び悩んでいる。
- 環境政策の一環として、節電効果のある「緑のカーテン」を広めていく必要がある。





## ▶現状分析





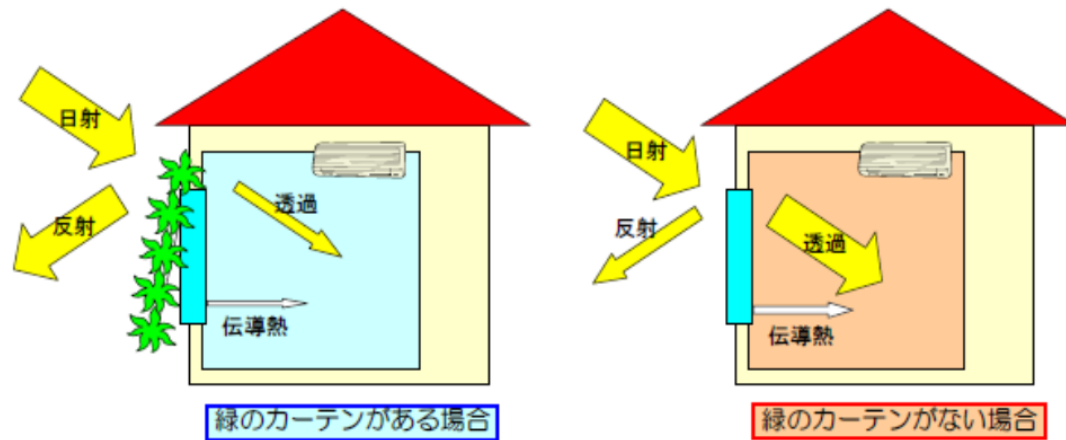
# ◎緑のカーテンとは？

- 「ゴーヤ」や「アサガオ」などのツル性の植物を、窓の外や壁面に張ったネットなどに這わせて、カーテンのように覆ったもの
- 自然の力を利用した夏場の省エネルギー対策



# ◎緑のカーテンの効果

- ① 日差しを遮って、室内を涼しくする
- ② 葉から蒸発する水分が周りの温度を下げる



緑のカーテンは植物の葉や窓が壁面などに当たる日光を遮るだけでなく、蒸散により熱が奪われることから、植物以外のもので日光を遮るのに比べて建物の温度上昇を抑える効果が高い

みんなの趣味の園芸 緑のカーテンの効果（5月19日アクセス）より引用

平均30%の節電効果

中部電力ホームページより引用（5月19日閲覧）

- ③ 葉や収穫した実を楽しむことができる

## ◎緑のカーテンの普及促進の事例

- 市区町村がゴーヤやアサガオなどの種子を無償配布する
- 個人や企業で応募できる緑のカーテンコンテストを市区町村が開催する
- NPO法人や市区町村が中心となって、冊子を作成したり、育て方などに関する講習会やシンポジウムを開く





# ◎緑のカーテンに関する現状調査

2015年3月に環境省が『グリーンカーテンに関するアンケート調査』を実施

## 【一次調査】

対象：全国の集合住宅居住者

目的：グリーンカーテンに対する認知度、育成経験の有無、関心の有無を把握するために実施

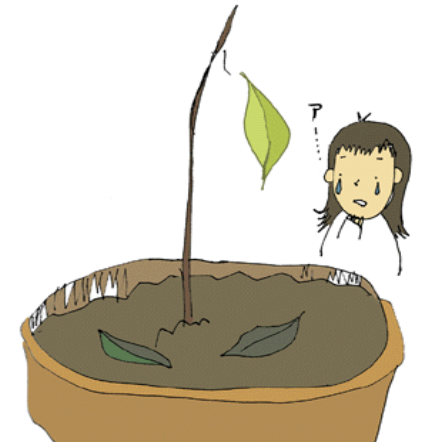
回答数：24,745人

調査方法：インターネット



調査結果からわかったのは・・・

- ・ 緑のカーテンの認知度は全体の7割ほど
- ・ 育成経験がある人は全体の約2割
- ・ 緑のカーテンに少しでも関心がある人は全体の約5割



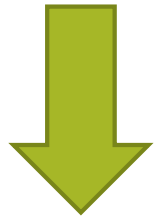
## 【二次調査】

対象：全国の集合住宅居住者（ただし、1次調査回答者から抽出）

目的：現在（昨夏）のグリーンカーテン実施者、過去のグリーンカーテン実施者、  
グリーンカーテン未実施者に分けて、  
グリーンカーテン育成に関する意識を詳細に把握するために実施

回答数：2,184人

調査方法：インターネット



調査結果からわかったのは・・・



- ・来夏に「条件があれば育ててみたい」もしくは「ぜひ育ててみたい」と答えて、緑のカーテンの育成に前向きな回答は全体の約7割  
このうち昨夏に育てた人のほぼ100%が上記の解答

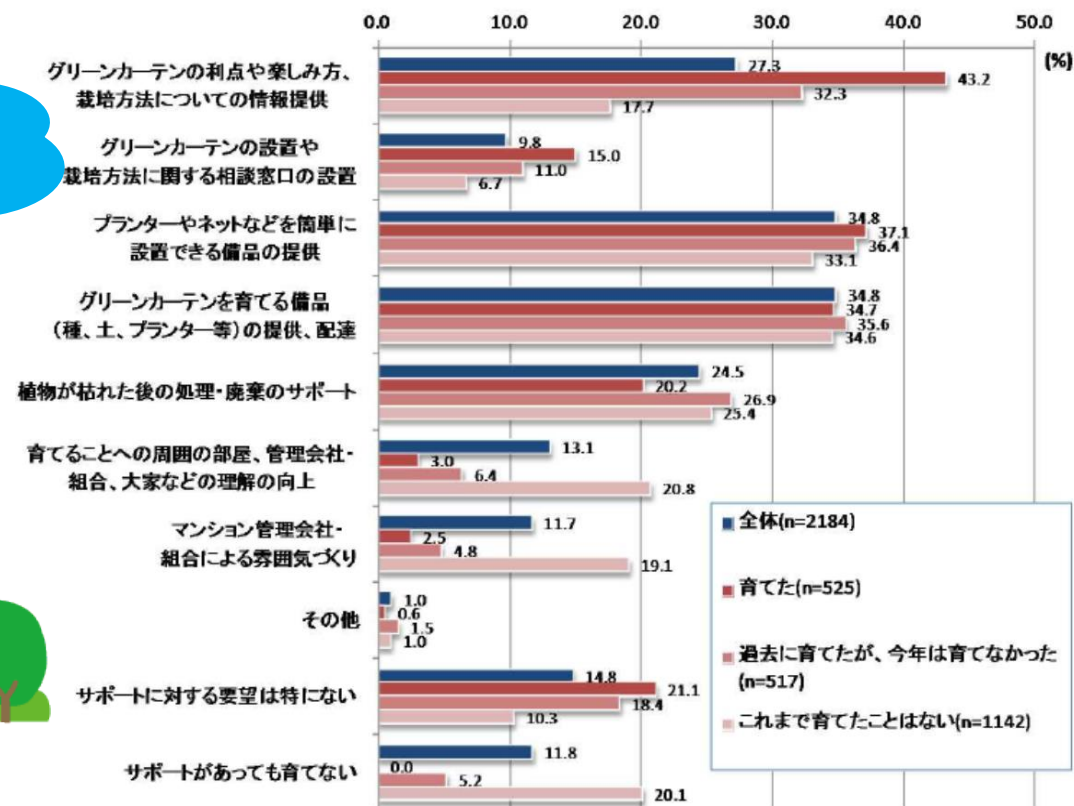
## 緑のカーテン育成のために求められている条件として多いのは・・・

緑のカーテンの利点や楽しみ方、栽培方法についての情報

育てることへの周囲の理解の向上

緑のカーテンを育てる備品（土、種、プランターなど）の調達

植物が枯れた後の処理・廃棄のサポート



グリーンカーテンに関するアンケート結果（2015年3月 環境省）より引用



## ▶問題意識

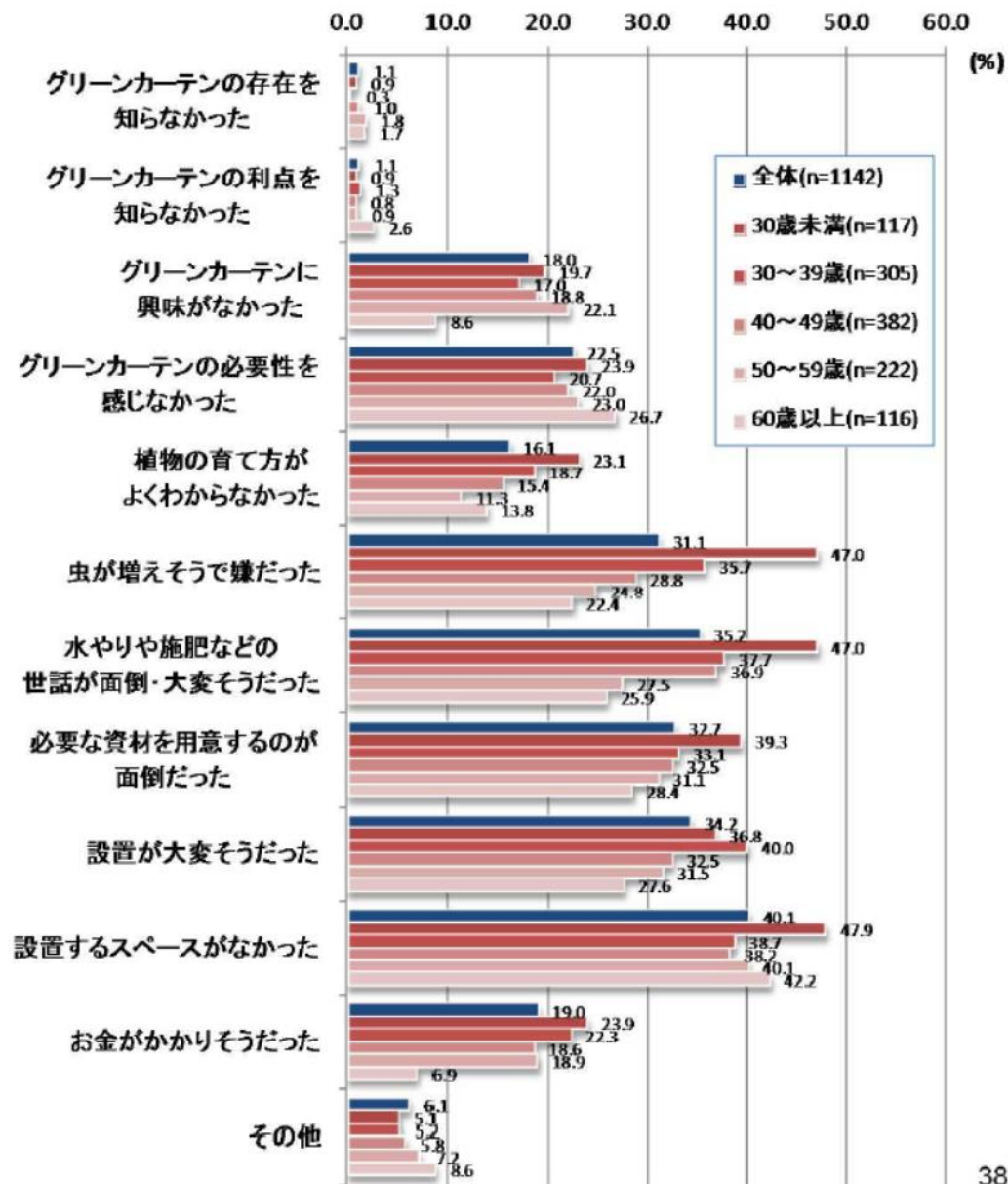


現状分析であげたアンケートに基づくと、  
緑のカーテンの育成経験者は2割ほど

緑のカーテンを育てない理由して多いのは・・・







グリーンカーテンに関するアンケート結果（2015年3月 環境省）より引用

38

設置や世話などの手間などが多少煩雑でも取り入れたいと思わせるインセンティブが普及拡大のために必要！

そこで考え出した政策は・・・

自治体が  
企業・家庭といった多方面にアプローチ

14

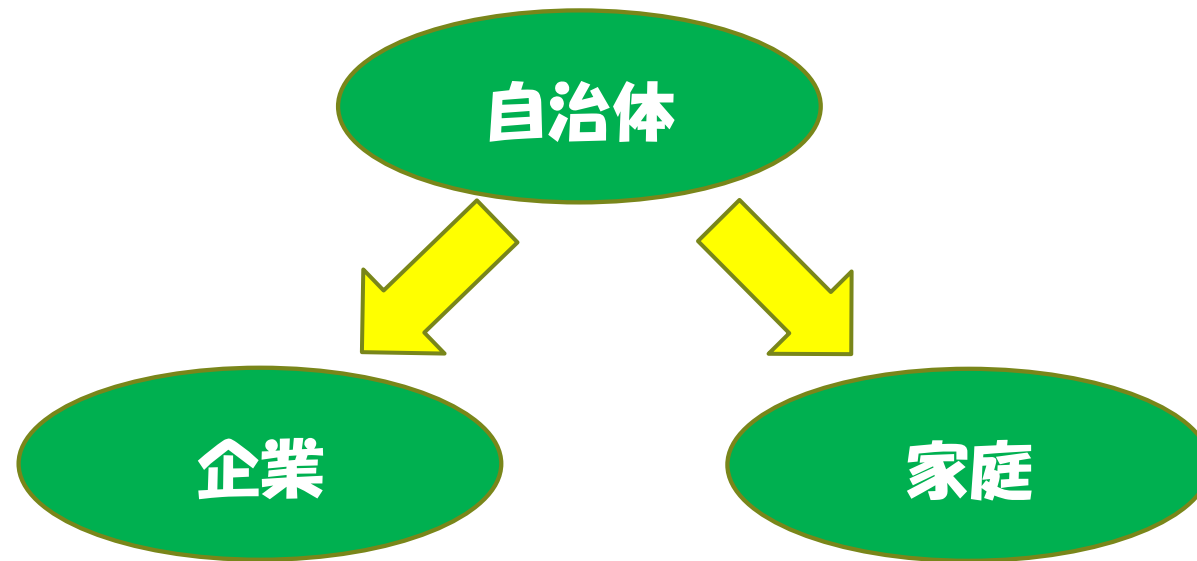


## ►政策提言



## ▶政策提言

緑のカーテン普及率アップのためには、  
企業と家庭それぞれへのアプローチが必要！



# 企業への普及①

政策を実現するには、自分(ここでは自治体)と相手(ここでは企業)の  
両者にメリットがないと合意に至らない



企業にとってのメリットとはなにか？



金銭の獲得or自社の宣伝(PR)



ここでは後者に注目！



# 企業への普及②

具体的に言うと.....

企業には、「SNS宣伝制度」を導入する！





# 「SNS宣伝制度」って何？

「SNS宣伝制度」とは、緑のカーテンを導入した企業が、自社の公式SNS(FacebookやTwitter)上で、緑のカーテンの様子を発信し、それを自治体が拡散(シェア、リツイート)する制度。

また、緑のカーテンを継続的に栽培する企業に対しては、その企業が作ったエコグッズの宣伝を、自治体の公式SNSで行うことができる。

## ★企業にとってのメリット

- ・ 自社(製品)の宣伝にかかる費用が少ない
- ・ SNSを使用しているので、不特定多数の人に宣伝できる



利潤増大につながる

## ★自治体にとってのメリット

- ・ 補助金交付時よりも費用が少ない



# 家庭への普及

- ・ 家庭にはポイント制度を導入する！
- ・ ポイントは自治体内で利用できる商品券と交換可能



# ポイント獲得方法

各家庭は緑のカーテンの普及に貢献した場合にポイントを獲得できる。

具体的には.....

- ①緑のカーテン栽培キット購入時
- ②栽培日記(ブログ)の更新時
- ③知人に緑のカーテンを紹介した時
- ④緑のカーテンコンテストへの応募

## ★自治体にとってのメリット

- ・商品券により自治体の**経済が活性化**する
- ・補助金を支給するよりも**費用が少ない**

## ★家庭にとってのメリット

- ・ポイント獲得により**商品券を獲得**できる



# 政策の課題

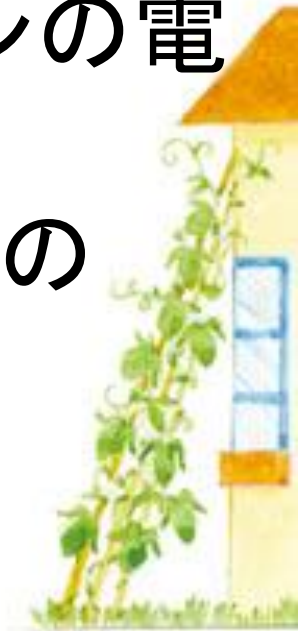
- ・ 緑のカーテンの大きさ(広さ)によって与えるポイントを変える必要がある（基準の制定）
- ・ ポイント制度により家庭に緑のカーテン導入のインセンティブを与えることはできるが、栽培の手間が省けたり、虫の増加を防げるわけではない。





# 試算

一般家庭(ここでは1世帯3人とする)における電気代は120,000円/年である。(10,000円/月)  
そのうちエアコン代の占める割合は約25%である。  
緑のカーテンを導入することによって、エアコンの電気代は30%削減される。  
またエアコン(冷房)を使用する期間は6月～9月の4ヶ月間として計算する。



## 緑のカーテンを導入することによる初期費用

$$\text{支柱(3本)} = 100 \times 3 = 300$$

$$\text{ネット(2枚)} = 500 \times 2 = 1000$$

$$\text{プランター(2枚)} = 700 \times 2 = 1400$$

$$\text{土} = 500 \times 2 = 1000$$

$$\text{苗(6株)} = 200 \times 6 = 1200$$

$$\text{肥料} = 300 \times 2 = 600$$

これらを合計すると、**5500**円になる。



緑のカーテンを導入することによって、削減される年間電気代は、  
 $10000 \times 0.25 \times 0.3 \times 4 = 3000$   
つまり年間**3000円**の電気代が節約できる。

緑のカーテンを導入する初期費用は**5500円**である



**2500円**相当以上のポイントが家庭に付与される  
ように、制度を整備すれば、家庭に緑のカーテンを  
導入するインセンティブが生まれ、緑のカーテンは  
普及する！！



## ▶参考文献

- ・『都市緑化の最新技術と動向』

監修：山田宏之 シーエムシー出版 2011年

- ・緑のカーテン

<http://www.midorinoka-ten.com/> 5月14日閲覧

- ・緑のカーテンで涼しい夏(東京都環境局)

[http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/nature/green/green\\_wall/](http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/nature/green/green_wall/) 5月14日閲覧

- ・グリーンカーテンに関するアンケート結果(環境省)

<http://www.env.go.jp/earth/setsudenco2/green.pdf#search/> 5月18日閲覧

- ・緑のカーテンコンテスト(福岡市の環境)

[http://www.city.fukuoka.lg.jp/kankyo/ondan/hp/green\\_curtain\\_contest\\_2014](http://www.city.fukuoka.lg.jp/kankyo/ondan/hp/green_curtain_contest_2014) 5月18日閲覧



- ・ 鈴木秀章(2012)「『緑のカーテン』～政策の社会的受容過程～」(自治総研通巻407号)

<http://jichisoken.jp/publication/monthly/JILGO/2012/09/hsuzuki1209.pdf#search>

5月18日閲覧

- ・ 緑のカーテンの作り方～夏のエアコン節電対策～

<http://www.midori.tank.jp/> 5月19日閲覧

